

平成29年度第8回政策討論会第三分科会 要点記録

日 時	平成30年2月6日（火）15:00～
場 所	第一委員会室
出席者	座長 池田 啓子
	副座長 反甫 旭
	岩崎 雅秋
	京西 且哲
	松本 妙子
	雪本 清浩
	鳥居 宏次
	中井 良介

発言要旨

まとめ(案)について、委員間で意見交換を行った。

その中で、規制緩和に関して、現在居住している方々のみならず、他地域からの移住者にも居住の機会が持てるように、居住に関する規制緩和を検討する。

特認校の設置に関して、自然に沿った生き方に出会える魅力的で特色ある特認校であり、市外からの編入も可能な学校にする。

既存工場立地に関して市が中心となって、既存工場を主要幹線道路沿い、或いは、市有地への移転を進める。

住環境の向上に関して移住や定住を促進する上で、①医療を受ける環境、②買い物のしやすさ、③通勤通学の交通利便性を兼ね備えた住環境整備は不可欠と考える。

などの意見が出た。

以上